

EDITORS' CHOICE

『全問正解する新 TOEIC® TEST990 点対策』

【本書の特長】

目指すはパーフェクト！ 990 点満点＋全問正解

- ▶ 上級者が間違えやすい問題タイプとその攻略法を 27 の【満点ポイント】でわかりやすく解説。
- ▶ また、ハイレベルな練習問題を解くことで【満点ポイント】を着実に習得。
- ▶ 最後の仕上げは模試 200 問。解き終わった後は実力アップ間違いなし！

満点達成のための究極の攻略ストラテジー。

990 点まであと一歩という方におすすめてです！

- YouTube で著者の加藤先生からの応援メッセージが聞けます。

http://www.youtube.com/watch?v=_9MjOo75F9o

著者：加藤 優（エッセンス イングリッシュ スクール講師）

判型：A5 判・408 ページ

付録：CD2 枚

定価：2,420 円（本体 2,200 円）

ISBN：978-4-87615-257-5

全問正解する 新TOEIC® TEST 990点対策

CD2枚付き

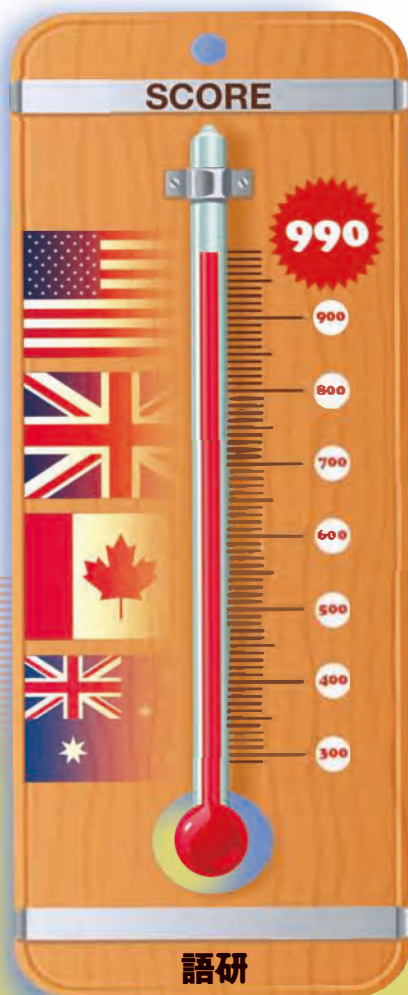


ESSENCE

エッセンス マテリアル

加藤 優

エッセンス イングリッシュ スクール
主任講師



難問
攻略

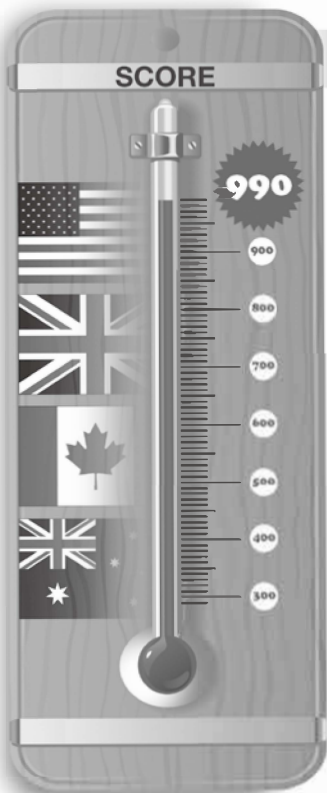
全問正解する 新TOEIC® TEST 990点対策

CD2枚付き



加藤 優

エッセンス イングリッシュ スクール
主任講師



**難問
攻略**

語研

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.

全問正解する新TOEIC® TEST990点対策 [ためし読み](#) [Webページへ](#)

はじめに

最近のTOEICでは、Part 1から上級者を迷わせる難問が登場し、Part 7でも読むべき文章量が多くなっています。900点をすでに持っている方でさえ、最後まで解き終わらないこともあるほどです。本書は、最高点の「990点」を目指す上級者の方のために、毎回のテストで数問出題される「難問」だけを集めたものです。TOEICは回やテストフォームにより、難易度にかかなりの差がありますが、いつ受験しても全問正解できる真の英語力を身につけられるよう、「TOEICの範疇を越えないギリギリの難問」を、一問一問究極に追求しています。もちろん、TOEICの最新傾向も随所にちりばめています。本書の問題は、「クオリティ」と「難度」の両方の点で、TOEIC最高レベルです。

「990点満点」を取ること自体には、TOEIC講師を志望されている方を除き、それほど大きな意味はないのかもしれませんが。それでも、最高点にたどり着く道の中、数多くの意味ある体験をされることと思います。学習のプロセスを楽しみながら、ぜひ問題に臨んでください。

本書を、「TOEICを通じて真の英語力を高めたい！」と切望するすべての方にささげます。

本書の執筆にあたり、私のスケジュールに臨機応変に対応して下さった語研の田尻さん、エッセンスの教材の使用を許可してくれた中村紳一郎学校長とSusan Anderton 副学校長、私の完璧主義的な要望にも常に応じてくれたネイティブ講師のPaul、そして、執筆で休みなく働き続けた私を常に支えてくれた家族に、心から感謝します。

2012年7月

加藤 優

目次

| | |
|-----------------|---|
| はじめに | 3 |
| 本書の構成と使い方 | 6 |

1 リスニング・セクション 満点ポイント

| | |
|---------------------------|----|
| 満点ポイント1 ▶ 97問以上正解する | 10 |
|---------------------------|----|

Part 1 写真描写問題 Disc 1 2-15

| | |
|--|----|
| 満点ポイント2 ▶ Directionsの間はPart 1に集中する | 12 |
| 満点ポイント3 ▶ 「定番表現」をおさえる | 12 |
| 満点ポイント4 ▶ 進行形の受動態を確実に聞き分ける | 16 |
| 満点ポイント5 ▶ 風景描写を極める | 20 |
| Part 1 まとめの練習 | 22 |

Part 2 応答問題 Disc 1 14-50

| | |
|---|----|
| 満点ポイント6 ▶ Directionsの間に気持ちをリセットする | 30 |
| 満点ポイント7 ▶ 場面を瞬時にイメージする | 30 |
| 満点ポイント8 ▶ 「発言」問題を極める | 33 |
| 満点ポイント9 ▶ 一瞬たりとも聞き逃さない | 38 |
| Part 2 まとめの練習 | 44 |

Part 3&Part 4 会話問題・説明文問題 Disc 1 51-62

| | |
|---|----|
| 満点ポイント10 ▶ Directionsの間に気持ちをリフレッシュする | 50 |
| 満点ポイント11 ▶ 話に入り込んで場面をイメージする | 51 |
| 満点ポイント12 ▶ 「詳細問題」のヒントを絶対に聞き逃さない | 66 |
| 満点ポイント13 ▶ 「イメージしづらい会話」に注意する (Part 3) | 76 |
| 満点ポイント14 ▶ 「ネイティブスピード」に慣れる (Part 4) | 81 |
| Part 3&4 まとめの練習 | 86 |

2 リーディング・セクション 満点ポイント

| | |
|-----------------------------------|----|
| 満点ポイント15 ▶ 99問以上正解する | 96 |
| 満点ポイント16 ▶ 試験当日の時間感覚をつかんでおく | 96 |






Part 5 短文穴埋め問題

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 満点ポイント17 ▶ 品詞問題も文頭からアプローチする | 98 |
| 満点ポイント18 ▶ 前置詞 vs. 接続詞を極める | 104 |
| 満点ポイント19 ▶ 動詞は語法を見極める | 108 |
| 満点ポイント20 ▶ 単語力ではなく語彙力を高める | 112 |
| Part 5 まとめの練習 | 119 |

Part 6 長文穴埋め問題

| | |
|-------------------------------|-----|
| 満点ポイント21 ▶ 空所のない文もすべて読む | 126 |
| 満点ポイント22 ▶ 「文脈依存型」を極める | 131 |
| Part 6 まとめの練習 | 139 |

Part 7 読解問題

| | |
|---|-----|
| 満点ポイント23 ▶  Disc 1 33-36 文章をすべて「先読み」する | 146 |
| 満点ポイント24 ▶  Disc 1 37-38 5問つきシングルパッセージを極める | 161 |
| 満点ポイント25 ▶  Disc 1 39-40 「記事」を恐れない | 172 |
| コラム 990点への道のり | 184 |
| 満点ポイント26 ▶  Disc 1 21 ダブルパッセージも「全文先読み」が基本 | 185 |
| 満点ポイント27 ▶ 同義語問題を極める | 192 |
|  音声ダウンロード Part 7 まとめの練習 | 200 |

3 実戦模試 200 問 Disc 2 21-30

| | |
|------------|-----|
| 模試問題 | 220 |
| 模試解説 | 272 |

おわりに

Answer Sheet

【装丁】 山田英春

【CD 吹き込み】 Bianca Allen, Iain Gibb, Nadia McKechnie, Jack Merluzzi,
Jason Takada

* 本書の音声 CD には、書名やトラック名などの文字情報は含まれておりません。本 CD をパソコンに読み込んだ際に表示される書名やトラック名などの文字情報は、弊社の管理下でない外部のデータベースを参照したものです。あらかじめご了承ください。

本書の構成と使い方

本書は、TOEICで800点以上の学習者が990点満点を達成するだけでなく、その一歩先の「全問正解での満点」を目指して、難問の攻略法を身につけ、英語力を鍛える対策書です。TOEICには高得点者をねらった難しい問題パターンやひっかけがあります。「全問正解での満点」を達成するには、これらの問題パターンやひっかけを理解し、的確な攻略法と豊富な練習問題をとおして、確実に正解できるようトレーニングを積んでおく必要があります。

本書では、TOEIC指導の「全国最優秀校」エッセンスイングリッシュスクールの講師であり、TOEICを毎回受験して分析と研究を行っている著者が厳選した「満点ポイント」を27紹介しています。この「満点ポイント」は、990点を目指すうえで必ずクリアしなければならない項目であり、また最新のテスト傾向を反映したものです。

リスニング・セクション

| | | |
|-----------------|--------------|-----------|
| リスニング全体 | 満点ポイント 1 | |
| Part 1 | 満点ポイント 2-5 | 練習問題 12 問 |
| Part 2 | 満点ポイント 6-9 | 練習問題 35 問 |
| Part 3 & Part 4 | 満点ポイント 10-14 | 練習問題 56 問 |

リーディング・セクション

| | | |
|----------|--------------|-----------|
| リーディング全体 | 満点ポイント 15-16 | |
| Part 5 | 満点ポイント 17-20 | 練習問題 40 問 |
| Part 6 | 満点ポイント 21-22 | 練習問題 18 問 |
| Part 7 | 満点ポイント 23-27 | 練習問題 64 問 |

「満点ポイント」は高得点者が苦手とするパターンや見落としがちな点をパートごとに明確にし、その対策を解説しています。「満点ポイント」を習得するために、豊富な練習問題（リスニング103問＋リーディング122問）を用意しています。練習問題には、類書に見られるような「複数正答」を含むものは一切ありません。なぜなら、TOEICは「ベストな答え」を選ばせるテストだからです。ネイティブでさえ、消去法でしか答えの出ない問題が実際に登場すること

があります。この点を踏まえ、正答はすべてひとつにしています。本書のハイレベル問題に慣れておけば、実際のテストで難問に出くわしても動じることなく、落ち着いて解けるようになります。間違えた問題は繰り返し解き直し、「満点ポイント」や重要表現を確実に定着させていってください。リスニングは、シャドーイング（音声を聞きながら、聞こえたとおりに声に出していくトレーニング）を繰り返し、聞き取れない部分がなくなるまで練習しましょう。

また、Part 7 の文書は、速読トレーニング用に音声を用意しています（ディスク 1：Questions 1-35 計 7 題，無料ダウンロード：Questions 46-64，計 4 題）。音声を利用して黙読・音読のトレーニングを繰り返し、Part 7 の文書を時間内にすべて読めるリーディングスピードを身につけましょう。

実戦模試 200 問

| | |
|---------------|--------------------|
| リスニング (47 分) | リーディング (75 分) |
| Part 1 (10 問) | Part 5 (40 問) |
| Part 2 (30 問) | Part 6 (12 問) |
| Part 3 (30 問) | Part 7 シングル (28 問) |
| Part 4 (30 問) | ダブル (20 問) |

模試は通常の TOEIC より難しめになっています。リーディングは 75 分間をタイマーで計り、一気に解いてください。解答・解説には問題を再掲載していますので、問題文でわからなかった点、見逃していた点を確認しながら答え合わせをしてください。それでは、全問正解への道を、ともに歩いていきましょう！

【CD 収録項目】

DISC1： リスニング・セクション「満点ポイント」の練習問題
Part 7「満点ポイント」Questions1～35の文書（計7題）

DISC2： 模試のリスニング・セクション

【無料ダウンロード】

下記の項目は弊社ホームページから無料ダウンロードできます。

<http://www.goken-net.co.jp/catalog/toEIC-7.htm#9784876152575> にアクセスしてください。

- ▶ Part 7 まとめの練習（Questions 46-64，計 4 題）の音声
- ▶ 「満点ポイント」練習問題用マークシート
- ▶ 模試用マークシート

Part 1

.....

写真描写問題

.....

満点ポイント2

Directionsの間は Part 1 に集中する

テスト開始の合図があったら、封のついたテスト用紙の間に片手を入れ、手の横側を使って一気にシールを破ります。その後、まず10枚の写真をめくりながら、「今からこの10問を解くぞ」と意識を高めていきます。テスト開始からPart 1のDirectionsが終わるまで約1分30秒ありますが、写真をチェックした後は目を閉じ、問題の開始を心静かに待ちましょう。この間にPart 3やPart 4の先読みをすると、始めから慌しいスタートを切ることになり、全体のペースが乱れます。Part 1は近年かなり難化傾向にあり、上級者でさえ2問前後、戸惑う問題が出てきます。よけいなタスクは増やさず、落ち着いた気持ちで目の前の課題に取り組むようにしましょう。

※ リスニングの間にリーディングの問題を見る行為は禁止されています。

満点ポイント3

「定番表現」をおさえる

Part 1では、写真のテーマごとに同じ語句や表現が繰り返し使われます。こうした「定番表現」を知っていれば、放送が流れる前に正解となりえる描写文を予測することができ、解答が楽になります。またそれにより、Part 1の後半に控える難問に対して最大限の集中力を残しておくこともできます。本書や公式問題集を利用して頻出表現をおさえ、写真から描写文がすぐに思い浮かぶようにしておきましょう。

次の2枚は、どちらもPart 1定番の写真です。放送が流れる前に正解を予測してみてください。

1.



A B C D

2.



A B C D



1

正解 ▶ (D)



- (A) A basket is mounted on a wheelbarrow.
 (B) A bicyclist is stopped beside the path.
 (C) A container is being raised off the ground.
(D) A bicycle is propped up against the pole.

- (A) カゴが手押し車の上に載っている。
 (B) サイクリストが道のそばで呼び止められている。
 (C) 容器が地面から持ち上げられているところだ。
 (D) 自転車に柱に立てかけられている。

正答 propped up against ... (～に立てかけられている) は Part 1 の定番表現で、これを含む (D) が自転車の状態を的確に表している。**設答**▶ (A) の wheelbarrow (〔土などを運ぶ〕手押し車) も Part 1 に頻出する。(B) は、bicyclist と bicycle を聞き間違えないように注意。(C) の container は背後に写っているが、持ち上げられている最中ではない。

重要語句 □ mounted on ... 「～の上に載せられている、取り付けられている」 □ bicyclist 「サイクリスト」
 □ path 「小道」 □ pole 「柱」



2

正解 ▶ (B)



- (A) Bushes are being trimmed in the yard.
(B) Potted plants are casting shadows on the grass.
 (C) Merchandise has been set up in a row.
 (D) Tree branches overhang the building.

- (A) 低木が庭で剪定されているところだ。
 (B) 鉢植えの植物が芝に影を落としている。
 (C) 商品が一行に並べられている。
 (D) 木の枝が建物を覆っている。

正答 植物が影を落としている様子を言い表した (B) が正解。casting a shadow on [over] ... (～の上に影を落としている) は Part 1 頻出の表現で、影が写っていたらこの表現を思い浮かべたい。**設答**▶ (C) の set up in a row (一行に並べられている) も頻出表現だが、写真からは鉢植えが販売用とは考えにくいので不適切。

重要語句 □ bush 「低木」 (= shrub) □ trim 「～を刈り込む、剪定する」 □ potted plant 「鉢植え植物」
 □ overhang 「～の上に突き出る」 (= stick out over ...)

Part 2

応答問題

満点ポイント6

Directionsの間に気持ちをリセットする

Part 2 の Directions は約 1 分あります。この間にゆっくり深呼吸しながら、Part 1 で乱れたペースを取り戻し、気持ちをリフレッシュして Question 11 を迎えましょう。質問（発言）と応答のみが 30 問淡々と繰り返される Part 2 は、リスニング・セクションの中でもっとも集中力を要するパートです。Directions の間に Part 3 の先読みをする受験者も多いですが、30 問を解いた後にはすべて忘れてしまうもの。Part 1 同様、目の前のタスクへと意識を高め、Part 2 を全問確実に正解しましょう。

満点ポイント7

場面を瞬時にイメージする

Part 2 の難問は、「when に対して時を答える」というお決まりの応答ではなく、あくまでその場面に合った自然な受け答えを選ばせるものです。日常的に英語を話す機会がなくても、海外ドラマやインターネット動画など英会話を「疑似体験」できる素材は山ほどありますので、視覚イメージとともに日頃から会話を吸収しておきましょう。そのうち、質問文とドラマの一場面が重なったり、間違いの応答が場違いすぎておもしろかったり（How are you going to the airport? に対して By e-mail. など）と、力を抜いて問題に臨めるようになります。単調な Part 2 をこのように「楽しみながら解く」ことが、適度な集中力を保つ最大のテクニックです。

ここで、「イメージ力」を試す 5 問に挑戦しましょう。



1. Mark your answer on your answer sheet.
2. Mark your answer on your answer sheet.

A B C

A B C

Part 3 & Part 4

会話問題・説明文問題

話に入り込んで場面をイメージする

TOEIC 対策書のほとんどは、Part 3・Part 4 において「設問や選択肢の先読み」を必須テクニックとしています。さらに受験者の多くは、会話やトークを聞くと同時に答えを探す「マルチタスク型」アプローチをとっています。満点を目指す方に知っておいていただきたいのは、先読みをしなくても、また会話やトークが終わった後に設問を解く「シングルタスク型」アプローチをとっても、リスニング力があれば全問正解できるということです。その際に必要なのは、話の中に 100% 入り込み、場面や展開をイメージしながら聞く力です。「聞きながら解く」という余計なタスクがない分、慣れてくると問題を解くのが楽になります。また、「先読みしなくても話に集中すれば必ず解ける」という自信をつけておけば、本番で先読みのペースが乱れた場合でもミスをせずに切り抜けることができます。

ここで、皆さんのリスニング力を最大限に引き上げるトレーニングを行います。問題を解く際は、「先読みをしない」、「話を聞き終えてから解く」のふたつを守ってください。また、全体の内容を理解できているかの確認として、ここでは本番よりも設問数の多い 5 問形式になっています。設問はいずれも話の流れがイメージできていれば解けるものです。皆さんの脳は、「コトバ」は忘れても「イメージ」は忘れません。ここで鍛えるのは、「記憶力」ではなく「イメージ力」と「集中力」です。

Part 3

1. What are the speakers discussing?
(A) Applications for parking permits
(B) Maintenance work on company premises
(C) Road repairs in front of the office
(D) Completion of a new office building
A B C D
2. When was the work originally scheduled for completion?
(A) Yesterday
(B) Today
(C) Tomorrow
(D) In two days
A B C D
3. What problem does the woman mention?
(A) There are not enough workers.
(B) There is some opposition to the plan.
(C) The budget has been reduced.
(D) Weather has been unfavorable.
A B C D
4. What does the man imply he has done?
(A) Spent a large amount of money
(B) Made an announcement in a meeting
(C) Found a parking space next to the office
(D) Had his expenses reimbursed
A B C D
5. Why did the woman miss the announcement?
(A) She has been away from town.
(B) She was late for work.
(C) She has been busy with some other work.
(D) She works in a different department.
A B C D
-



Questions 1 through 5 refer to the following conversation.

M: Q1 I hope they'll finish resurfacing the office parking lot soon. It took me over twenty minutes to find a space on the street this morning. Then I had to walk several blocks to get to the office.

W: Q2 It was supposed to be finished yesterday, but it seems to be more difficult than expected. Apparently Q3 the bad weather we've been having has caused the delay. I heard it will take another two days at least.

M: Well, I'm glad the company announced this morning that our parking expenses will be reimbursed. Q4 Paying the parking meter every day is costing me a lot.

W: That's good news. Q5 I missed that announcement, because I've been tied up in a budget meeting all day. I wish you better luck tomorrow morning.

重要語句 □ resurface 「～を再舗装する」 □ apparently 「どうやら、見たところ」 □ reimburse 「～を払い戻す」 (= pay ... back) □ wish someone luck 「人に幸運を祈る」

男性：会社の駐車場の再舗装が早く終わるといいのですが。今朝は路上の駐車スペースを探すのに20分以上もかかりました。それからさらにオフィスまで数ブロック歩かなくてはいけなかったんです。

女性：予定では昨日終わるはずだったのですが、予想より難しいようですね。最近の悪天候が工事の遅れの原因みたいです。最低でもあと2日はかかると聞きました。

男性：会社が今朝、駐車料金を払い戻してくれると発表してよかったです。連日のパーキングメーター代にすごくお金がかかっていますからね。

女性：それはいいですね。今日は一日中予算会議で忙しかったので、発表を聞いていませんでした。明日の朝はもっと楽に見つかるといいですね。

1

正解 ▶ (B)

What are the speakers discussing?

(A) Applications for parking permits

(B) Maintenance work on company premises

(C) Road repairs in front of the office

(D) Completion of a new office building

2人は何について話していますか。

(A) 駐車許可証の申し込み

(B) 会社敷地内のメンテナンス工事

(C) オフィスの前の道路修繕工事

(D) 新しいオフィスビルの完成

正答 男性が始めに I hope they'll finish resurfacing the office parking lot soon. と発言しているので、会社駐車場の再舗装がテーマであることをおさえ、再舗装工事を maintenance work と言い換えた (B) を選ぶ。on company premises は「会社の敷地内で」という意味。

Part 5

短文穴埋め問題

品詞問題も文頭からアプローチする

Part 5 の一般的な解答アプローチは「空所前後で速答しろ」というものですが、このやり方には2つツナがあります。ひとつは、空所前後で判断がつかなければ文頭から読み直すという二度手間になること。もうひとつは、空所前後に視野を狭めると誤答が正解に見えてしまうことがあることです。確実に満点を取るには、たとえ「品詞」の問題であっても、文頭から速読して全体の構文をつかみ、総合的な視野で答えを即決するスキルが不可欠です。ここでまず、品詞問題の難問パターンを見ていきましょう。

複合名詞を問うもの

複合名詞は application form など「名詞 1 + 名詞 2」の形をとるもので、form for application のように「名詞 2 for 名詞 1」の形で言い換えられるのが基本です。(renovation/renovated) project のように「空所 + 名詞」の場合と、safety (regulations/regularly) のように「名詞 + 空所」の場合がありますが、最近は後者のパターンが多い傾向にあります。

Part 5 に登場する複合名詞の代表例

① 「規則・基準」関連 (rule, regulation, policy, standard, guideline など)

hiring policy (雇用規定) quality control standard (品質管理基準)

② 「計画・策略」関連 (plan, strategy, initiative, measure, project など)

a growth initiative (成長戦略)
a business expansion strategy (ビジネス拡大戦略)

③ 「契約・書類」関連 (contract, agreement, application, permit など)

an employment contract (雇用契約)
a construction permit (建設許可証)

🕒 制限時間：6 問 2 分

1. The company worked out a deal that would allow all employees ----- to the newly opened municipal art museum.
(A) admission
(B) to admit
(C) admitted
(D) admittedly
A B C D
2. Only one of the candidates interviewed possessed prior work experience ----- to that required for the job opening.
(A) compared
(B) comparably
(C) comparable
(D) comparing
A B C D
3. The sensitive nature of the project for Metatech, Inc., necessitates that all those concerned must act in keeping with the client confidentiality -----.
(A) agreeably
(B) agreement
(C) agreeable
(D) to agree
A B C D
4. Ms. Sun Li's efforts have helped the firm make significant ----- in its pursuit of a larger market share.
(A) progresses
(B) progression
(C) progress
(D) progressing
A B C D
5. As the illustrated character closely resembles a controversial politician, the marketing committee deemed the proposed logo design -----.
(A) objectively
(B) objective
(C) to object
(D) objectionable
A B C D
6. The company policy changes will partially be shaped by what each of the employees ----- is important to them on their survey forms.
(A) indicatively
(B) indicates
(C) indicating
(D) indication
A B C D

1

動詞の語法

正解 ▶ (A)

The company worked out a deal that would allow all employees admission to the newly opened municipal art museum.

V O₁ O₂

会社は、新しくオープンした市立美術館に全従業員が入場できるようになる取引を何とか成立させた。

正解 動詞 allow は《allow O to do》(O が～できるようにする)の語法が一般的だが、不定詞の(B) to admit を入れると admit to ... (〔自分の非〕を認める)という表現になり文意を成さない。そこで、もうひとつの語法である《allow O₁ O₂》(O₁にO₂を認める)を当てはめ、目的語O₂になる名詞の(A) admission (入場)を入れれば前後が適切につながる。**誤答**▶ (C) admitted は過去形・過去分詞、(D) admittedly (確かに)は副詞。

重要語句 □ work out 「～をうまく成立させる」 □ municipal 「市営の」

2

形容詞の後置修飾

正解 ▶ (C)

Only one of the candidates interviewed possessed prior work experience comparable to that required for the job opening.

名詞

面接を受けた応募者のうち一人だけが、求人職の必要条件に見合った職歴があった。

正解 空所前で文が完成しており、直後に to that (that = prior work experience) が続いていることから、comparable to ... (～と同等の)の形で名詞を後置修飾できる形容詞の(C) comparable を入れる。**誤答**▶ 過去分詞の(A)も compared to ... (～と比較して)の形で用いられるが、ここでは文意が成立しないことに注意。副詞の(B) comparably (同等に)は直後の to とつながらない。(D) comparing は動詞 compare の動名詞・現在分詞。

重要語句 □ candidates interviewed 「面接を受けた応募者」 (= candidates who were interviewed)
□ possess 「～を所有する、持つ」 (= have; own)

3

複合名詞

正解 ▶ (B)

The sensitive nature of the project for Metatech, Inc., necessitates that all those concerned must act in keeping with the client confidentiality agreement.

名詞 名詞

メタテック社とのプロジェクトは厳重に取り扱うべき問題を含むため、関係者は全員、顧客情報の秘密保持契約に従って行動する必要がある。

正解 空所前の in keeping with は「～に従って」 (= in accordance with) という意味なので、後ろには「従うべきモノ」が必要。そこで名詞の(B) agreement (合意、契約)を入れれば、(client) confidentiality agreement (〔顧客情報の〕機密保持契約)という複合名詞が完成し、文意も通る。**誤答**▶ (A) agreeably (快く)は副詞、(C) agreeable (心地よい、合っている)は形容詞、(D) to agree は不定詞。

重要語句 □ sensitive 「厳重に扱うべき」 □ nature 「性質」 □ necessitate that SV 「～を必要とする」 (= require) □ those concerned 「関係者」 □ confidentiality 「機密保持」※形容詞形は confidential (機密の)。

Part 6

.....

長文穴埋め問題

.....

空所のない文もすべて読む

Part 6

Part 6 には、空所を含む一文だけで答えの出る「一文完結型」の問題と、前後の文脈が手がかりになる「文脈依存型」の問題があります。Part 6 は 1 文書 1 分 30 秒を平均ペースとして、すべて迷わず即答したいパートです。「空所のある文だけを先に読み、わからなければ前後に戻る」という解き方はかえって時間がかかり、ミスにもつながります。文脈の流れのまますべて読み進め、空所にたどり着いた時点でそのつど答えを判断しましょう。

「文脈依存型」の代表 4 パターン

- ① 語彙 同じ品詞の単語（特に名詞）が並んでおり、文書のテーマに合うものを選ぶもの。

Thank you for your recent ----- . We still have a few tickets available for the date you mentioned in your previous e-mail.

- (A) purchase
- (B) inquiry
- (C) visit
- (D) stay

- ② 時制 文書の日付や前後の文から時制を判断するもの。

Over 100 people ----- the workshop. Most of the participants reported great satisfaction about the instructor.

- (A) attend
- (B) will be attending
- (C) attended
- (D) would attend

Questions 1-3 refer to the following notice.

In line with the announcement at last month's general meeting, the human resources department ----- a series of mandatory training

1. (A) conducted
(B) has been conducting
(C) is conducting
(D) will have conducted

A B C D

workshops from November 3 to 9. These classes have already been taught in our other plants, and cover measures to take in the event of equipment malfunctions, power outages and other contingencies that may pose a risk of injury.

Each factory worker will be assigned to a specific session. Whoever is absent from their sessions due to illness or other reasons will be required to meet with a training instructor on an individual basis to go over ----- procedures. The company must keep regular production

2. (A) manufacturing
(B) reimbursement
(C) maintenance
(D) emergency

A B C D

schedules while the training is underway. Accordingly, human resources will authorize overtime hours ----- needed during the

3. (A) that
(B) as
(C) upon
(D) for

A B C D

week of the workshops.

1-3の設問は次の通知に関するものです。

先月の総会で行われた発表に従いまして、11月3日から9日まで、人事部が参加必須の研修会を行います。この研修会は、当社の他の工場ではすでに行われたもので、機械の故障や停電、その他ケガの危険性を引き起こす不測の事態が起きた場合にとるべき措置を確認します。

工場の各従業員に特定のセッションが割り当てられることとなります。病気やその他の理由で研修会を欠席される方は、個別に研修担当講師に会い、緊急時の手順を必ず確認してください。会社は、研修中も通常の製造スケジュールを維持する必要があります。従いまして、研修会が行われる週間、人事部は必要に応じて残業を許可する予定です。

- 重要語句**
- in line with ... 「～に沿って、従って」(= in keeping with ...; in accordance with ...)
 - mandatory 「必須の」(= required)
 - in the event of ... 「～の場合に」(= in case of ...)
 - contingency 「不測の事態」
 - pose 「～を引き起こす」(= cause; present)
 - authorize 「～を承認する」(= officially approve)

1

【文脈依存型】 時制

正解 ▶ (C)

In line with the announcement at last month's general meeting, the human resources department **is conducting** a series of mandatory training workshops from November 3 to 9.

正解 動詞 conduct の時制を判断する問題。次の文で These classes have already been taught とあるが、これは他の工場での話なので、そのまま読み進めていく。すると、次の段落の Each factory worker will be assigned to a specific session. の部分でワークショップがこれから行われるとわかるので、確定した予定を表せる現在進行形の (C) を選ぶ。**誤答** (A) は過去形、(B) は現在完了進行形。未来完了形の (D) は、未来のある1点 (by November 9 など) を文中に明示したうえで、その時までの完了・継続を示す形。

2

【文脈依存型】 語彙

正解 ▶ (D)

Whoever is absent from their sessions due to illness or other reasons will be required to meet with a training instructor on an individual basis to go over **emergency** procedures.

正解 workshops の内容として、第1段落で「機械の故障や停電、その他不測の事態が起こった場合にとるべき措置を確認する」とあるので、(D) emergency を入れて emergency procedures (緊急時の手順) とすれば文脈に合う。**誤答** (A) manufacturing (製造)、(B) reimbursement (払い戻し)、(C) maintenance (メンテナンス) は、空所付近だけを見るといずれも正解に見えるので、全体の文脈をとらえながら速読することが重要。

Part 7

読解問題

文章をすべて「先読み」する

一般に普及している Part 7 のテクニックは「設問を先読みしてから関連箇所だけ読む」というものです。しかし、読み飛ばす部分が多いほど、重要な情報を見落とすリスクも当然高まります。また、文脈の流れをつかむ前に設問を先読みしても、答えの場所が見つからず結局すべて読まされることになり、かえって時間の浪費につながります。満点を目指すのであれば、設問に移る前に文章をすべて速読しましょう。シングルパッセージにも、異なる箇所にある複数の情報を組み合わせてひとつの答えを導く「クロスリファレンス型」の問題が登場することがあります。全文を先に読んでおいたほうがはるかに解答もしやすくなり、また他の選択肢が明らかに間違いであることにも気付けます。

① リテンショントレーニング

文章をすべて読み、かつ時間内に解き終えるためには、速いリーディングスピードを身につけることが不可欠です。ただし、速読ができていても内容が頭に入っていないければ、結局本文を何度も読み返すことになってしまうので、あくまで内容を把握しながら読める「自然なスピード」を意識的に高めていくことが重要です。ここでまず、文書全部を先に読み、その後文書に戻らずに設問を解く「リテンション(記憶保持)トレーニング」を行います。1つ目は設問が4つ、2つ目は長めの文章で設問が6つ用意されています。学習成果を高めるため、守っていただきたいポイントが4つあります。

1. 内容をくみ取れる範囲で速読すること。
2. 知らない単語があっても目を止めず、全体の流れをつかむよう努めること。
3. 文書を読み終える時間をタイマーで計っておくこと。
4. 設問に答える際は、正解があやふやでも文書に戻らないこと。

それでは、始めましょう。



Questions 1-4 refer to the following article.



While many major airlines have begun charging for in-flight meals, seasoned travelers know that Skylark Airlines has held on to the tradition of offering complimentary meal service. Effective November 1, however, the carrier will join its competitors in charging for meals aboard its domestic flights.

Skylark representatives have announced that its future menu will offer a diverse selection of nutritious entrées and snacks, comparable to those served in casual-dining establishments. Menu offerings will include spinach lasagna, Asian-style rice dishes, and even bacon cheeseburgers.

“The decision to expand our in-flight menu is in direct response to customer feedback. Our passengers have made it abundantly clear that they would prefer a greater array of fare on our flights,” says Gerard Han, Skylark’s director of food services. “In view of these requests, we looked into trends in the restaurant industry and conducted taste trials on a vast range of prospective menu items. We are striving to provide food options that reflect modern consumer preferences.”

Skylark’s new program is to be implemented in lieu of the formerly complimentary meal service provided on most routes, although soft drinks and other non-alcoholic beverages will still be provided for free. Food and beverage service on international routes and domestic flights longer than 5 hours will continue to be offered at no additional charge. Meals, snacks and alcoholic beverages will remain free for first-class and business-class travelers on all routes.

1. What does Skylark Airlines intend to do on November 1?
- (A) Partner with a major food distributor
 - (B) Begin charging for meals on certain flights
 - (C) Increase its fares for domestic routes
 - (D) Discontinue serving alcoholic beverages on certain flights
- A B C D
2. To what type of businesses does Skylark Airlines compare its menu selection?
- (A) Fast-food restaurants
 - (B) Gourmet restaurants
 - (C) Casual restaurants
 - (D) Buffet-style restaurants
- A B C D
3. According to Gerald Han, why did Skylark Airlines decide to change its menu?
- (A) Because customers requested a greater variety of choices
 - (B) In order to comply with new industry regulations regarding nutrition
 - (C) To ensure its food compares favorably to that of its competitors
 - (D) In response to passenger complaints about the quality of its food
- A B C D
4. According to the article, what has Skylark Airlines done?
- (A) Consulted nutrition experts
 - (B) Interviewed noted chefs
 - (C) Hired additional food service staff
 - (D) Investigated industry trends
- A B C D

加藤 優 (かとう まさし)

青山学院大学英米文学科卒業。
バンクーバー・コミュニティ・
カレッジで国際 TESOL (英語教
授法) ディプロマを取得。大手
英会話スクールでの講師を経て
現在、エッセンス イングリッシュ スクール主任講師。
TOEIC990 点。TOEIC を毎回受験して積み重ねてき
た研究と分析をもとに、つねに最新の傾向を反映した
授業を行っている。わかりやすい解説と独自のティー
チングスタイルで多くの生徒から支持を得ている。著
書に『新 TOEIC® TEST990 点特急パート 5&6』(朝
日新聞出版)がある。週刊 ST (ジャパンタイムズ)
では TOEIC コーナーの Part 6 の執筆を担当。ユーキャン
の『はじめて受ける TOEIC® 講座』では主任担当
講師として参加している。



[英文校正協力]

Paul McConnell

Bradley Towle

© Masashi Kato, 2012, Printed in Japan

**全問正解する
新 TOEIC® TEST 990 点対策**

2012年 8 月 1 日 初版第 1 刷発行

著 者 加藤 優
制 作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区猿樂町 2-7-17
電 話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728
組 版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 日経印刷株式会社

ISBN978-4-87615-257-5 C0082

書名 ゼンモンセイカイスル シントーイックテスト
キュウヒャクキュウジュツテンタイサク

著者 カトウ マサシ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。



語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

[付属 CD について]

2 枚の CD は同じ袋の中に
入っています。

CD 収録時間：

66 分 12 秒 (Disc 1)

48 分 34 秒 (Disc 2)